

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2023年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科目名	ゼミナールⅡ				科目コード	TL002A1	
配当期	通年	授業実施形態	通常				単位数	2 単位	
担当教員名	厨子 直人	履修グループ	2C(KS)				授業方法	講義	
実務経験の内容	システムエンジニアとして組み込み系システムからアプリケーションエンジニア、プロジェクトマネージャー、市役所幹部職員としてIT業務全般の管理監督および特命業務などを経験した 以上の実務経験に基づき、技術と知識の伝達、社会人としてのあり方、技術者としての研鑽のあり方、就職直後に強く求められる規律などを重視し、日々の過ごし方と習慣づけについても指導を行う								
学習一般目標	<p>以下を通して社会に出ていく準備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己理解・職業理解を深め、中長期的ビジョンを見据えた行動がとれること 他者と良好な人間関係が構築できること 自己管理能力を高めること 日本語表現力を高めること <p>特に資格取得は重点項目ですので、取り組みを随時確認します。</p> <p>下記のことを履修し、社会人としての準備を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術と知識の伝達 最後までやり遂げるマインドの醸成 社会に必要とされる自分のあり方 技術者としての研鑽のあり方 就職直後に強く求められる規律 日々の過ごし方と習慣づけ 								
授業の概要および学習上の助言	社会人に求められる規律、本校における学習とその継続、知識の分類と整理を行い、自らの立ち位置の認識と方向性の設定を行うように促すので、自らを知り、学友を知り、みんなで取り組めばどのような成果が得られるのかもあわせて考える習慣をつけるようにしていただきたい								
教科書および参考書	Career Design Note Iを必要に応じて利用する そのほか、適宜教材を配布する								
履修に必要な予備知識や技能									
使用機器									
使用ソフト									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標							
	1/2	他者とのコミュニケーションを図ることが出来る							
	2/4	自分の考えや意見を自分の言葉で相手に伝えることが出来る							
	2	学習目標と日程計画を立てることができる							
	3/5	目標や計画に沿って自主的に行動することができる							
	2/3/5	他者と協力し、協調して一つの作業に取り組むことが出来る							
達成度評	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部D	1.知識・理解			10				10
		2.思考・判断			20				20
		3.態度						20	20

価	P	4.技能・表現			10				10
		5.関心・意欲						40	40
	総合評価割合			40			60		
評価の要点									
評価方法		評価の実施方法と注意点							
試験									
小テスト									
レポート		適宜実施する課題へのアウトプット							
成果発表(口頭・実技)									
作品									
ポートフォリオ									
その他		出席状況と受講態度 授業への積極参加							

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	イントロダクション 諸連絡	座学とワークショップ	
第2回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(学習目標を建てよう) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第3回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(学習目標を建てよう) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第4回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(学習目標を建てよう) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第5回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(学習目標を建てよう) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第6回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(学習目標を建てよう) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	

第7回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第8回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第9回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第10回	ワークショップ 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第11回	前期振り返り 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第12回	前期振り返り 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第13回	前期振り返り 学修ポートフォリオ(目標に対する中間チェック) ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第14回	後期イントロダクション ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第15回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第16回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第17回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	

第18回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第19回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第20回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第21回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第22回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第23回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第24回	ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第25回	後期、通年振り返り ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第26回	後期、通年振り返り ワークショップ 理解度調査 個人面談 諸連絡	座学とワークショップ	
第27回	IT時事の展開 諸連絡	座学とワークショップ	
第28回	学習レポートに基づいて後期の経過と個人面談	座学とワークショップ	
第29回	学習レポートに基づいて後期の経過と個人面談	座学とワークショップ	
第30回	学習レポートに基づいて後期の経過と個人面談	座学とワークショップ	